

苫小牧観測点 511 と 512 は同じ部屋に向きを変えて設置してありますが その苫小牧の 511 と 512 が 5 月末ごろから同時に減衰—収束してきて、6/3 に 北海道浦河沖 M5.1 が発生しました。前回 5/31 配信の逆ラジオ通信では まだ減衰が顕著でなかったため 以下のような予想になっています。 “【苫小牧 511】はデータが復旧し減衰してきており、また【苫小牧 512】は 4/9 以降、データが増加して 4/27 の約 30,800 をピークに、1 つの山を作って減衰してきています。十勝沖などに中規模以上の地震の可能性がります。”

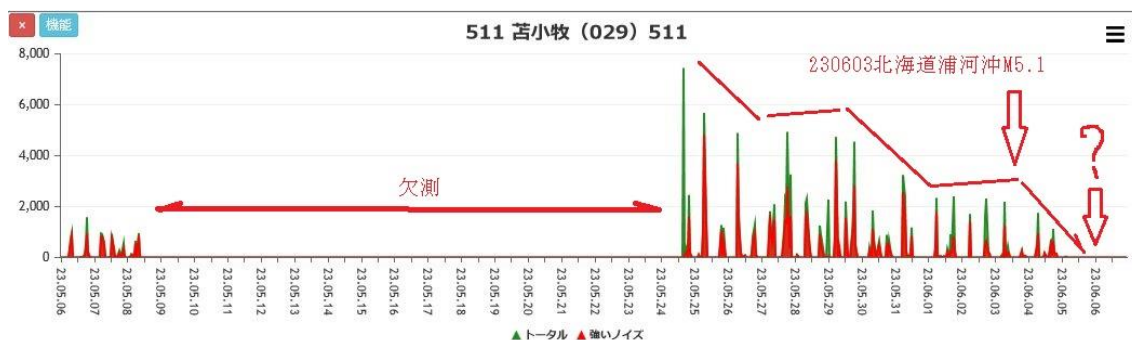
その後両方のデータはさらに減衰してきて 6/3 に北海道浦河沖 M5.1 が発生しましたが この地震に関しては、苫小牧 511 と 512 がきれいにデータを捉えたと考えます。

なお苫小牧 511 と 512 は さらに 3 日ほどかけて完全に収束してきており、このデータが 6/3 北海道浦河沖 M5.1 で終わっていない場合、本日 6/5 か明日 6/6 あたりにもう 1 つ近い震源で同規模か少し大きい地震が発生する可能性があります。参考まで。

苫小牧 511 90 日間データ



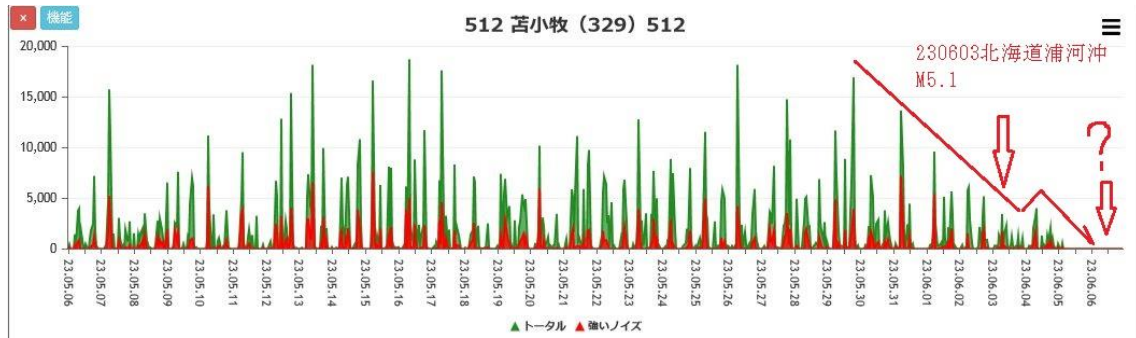
苫小牧 511 30 日間データ



苫小牧 512 90 日間データ



苫小牧 512 90日間データ



地震発生：230603 北海道浦河沖 M5.1



発生時刻	2023年6月3日 19時35分ごろ
震源地	浦河沖
最大震度	3
マグニチュード	5.1
深さ	60km